

飲食店や建設会社など20社

養護施設の子たち

多彩な職業体験

東海地方で児童養護施設や児童相談所出身の若者たちの就労支援をする任意団体「ROOKIES(ルーキーズ)」が、日進市岩崎町の児童養護施設「中日青葉学園」で企業体験会を開いた。

(平木友見子)



児童養護施設などの子どもに理美容の仕事を紹介するルーキーズのメンバー＝日進市岩崎町の中日青葉学園で

任意団体「ルーキーズ」日進で就労支援

若者たちに仕事とはどういうものかを知ってもらおうのが狙いで、昨年に引き続き二回目。

東海三県の飲食店や介護施設、建設会社など約二十社が職業を紹介。県内や福井県、岐阜県などの児童養護施設や自立支援施設など十九施設の中学一年生・専門学校生まで約九十人が、参加した。

児童養護施設では原則、高校を卒業すると退所しなければならぬ。だが、貯蓄もなく、身元引受人もいないと、まず家を借りることもできず、途方に暮れる施設出身者もいるという。

ルーキーズは二〇一六年二月、経営する理容店に児童養護施設出身の若者を引き受けていた名古屋市の理容師高井英匡さんが、趣旨に賛同する約四十企業と結成。職場実習の受け入れや就職先探しの手伝い、雇用する場合は住居の提供など就労を支援してきた。

輪は広がり現在、サービス業や製造業など全国の約七十企業が加入。現在、四十四人の施設出身者が東海地方の参加企業で働いている。

ルーキーズのモットーは

「失敗してもまたやり直せばいいんだ」。もし理容店に就職した若者が、合わない途中で店を辞めてしまっても、ルーキーズは手を離さず、別の職種を紹介する。飲食業リーダーで秀和興産(中区)社長長の茂山光夫さん(五三)は、「合わないでも受け皿が増えるよう業種を広げた。セーフティネットの役割になれば」と話す。

企業体験では、参加者たちは五つのグループに分かれて、各企業のブースを訪問。髪を結つ実演を見たり、疑問に思ったことを担当者に質問したりしていた。塗装会社のブースでは、実際に塗装道具を使って、板を塗る体験もした。

児童養護施設名古屋文化センターホールト(長久手市)の児童指導員千代誠さん(四三)は、「これまでは学校経由で職業を紹介しても、辞めてしまつとフォローできなかった」と話し、「一回つまりいても次のステップにつないでもらえる。理解ある企業の選択肢も広がり、本当に助かっている」と感謝していた。

なご

あさ
名
東ニュース、情
社
052-231-
Eメ

shakai@chu

瀬戸支局
瀬戸市共
0561-82-3121
日進通信部
日進市栄
0561-74-2002
春日井支局0568-81-2036
犬山通信局
0568-61-2612
小牧通信局
0568-72-1177中日新聞へ
読者セン
052-221-0800
Eメ
center@chu掲載写真を購
最寄りの中日

供養のか
大注
樹木葬・永
何でもご相談
0567-2
愛西市稲葉町江
樹木葬 大法寺